

▼ビーリンサイト点滴静注用 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 プリナツモマブ (遺伝子組換え) blinatumomab (genetical recombination) 【分類】 抗悪性腫瘍剤 [二重特異性抗体製剤]

【単位】 ▼35 μ g/V

【常用量】 添付文書参照

【用法】

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】 B 細胞に発現する CD19 と T 細胞に発現する CD3 の両方に結合する二重特異性抗体。B 細胞性急性リンパ性白血病細胞に T 細胞を誘導することで抗腫瘍効果を発揮する。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【CL】 2.22 L/hr, BSA と関連するが成人での影響は小さい (Clements JD, et al: Clin Pharmacokinet 2020 PMID: 31679130)

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】 Vc=5.98 L/body (Clements JD, et al: Clin Pharmacokinet 2020 PMID: 31679130)

【MW】

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20210407

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。